

ニーム GAP

散布・散布後の経過観察

対象害虫：モンクロシャチホコ

対象樹木：サクラ

観察期間：令和 3年8月26日～9月22日

作業場所：中台運動公園

作業概要：造園会社 散布

施工日：令和3年8月26日

砂場清掃、掃除の専門業社

サンドナイス

〒286-0114 千葉県成田市本城 54-20

TEL/FAX 0476-35-3683

e-meil sandnice@beige.plala.or.jp

URL <https://www.sandnice.jp>

ニーム GAP を散布、その後の経過を観察

毎年、夏に集団でサクラ、ナシ、ウメ、シラカンバなどの葉を食害し、9月頃に地上に降りて落葉中や土中の浅いところでサナギになり、越冬する。

8月中旬頃からモンクロシャチホコ（幼齢虫）が発生。

8月26日。中台運動公園（千葉県成田市）サクラ樹木を食害するモンクロシャチホコに、ニーム GAP を散布、その後の経過を観察した。
（造園会社による散布）

今回、ニーム GAP を散布したサクラ、散布をしていないサクラと比較する事が出来た。また、幼齢虫、中齢虫、終齢虫と発生していたサクラの食害も観察することが出来ました。

9月22日。モンクロシャチホコの姿を見ることはなかった。

* 散布結果

- ・ 固体の弱いものから早く接触障害を起こし、順次餓死をして行ったと思われる。
- ・ 散布した8月26日。幼齢虫、中齢虫、終齢虫（3齢虫）とモンクロシャチホコが発生していたが、思いの外サクラの食害は進まなかった。
- ・ ニーム GAP を散布した場所のモンクロシャチホコは動作が鈍く、散布をしなかった場所のモンクロシャチホコは元気よく動き回りと大きな違いがあった。



令和 3年 8月 26日 (晴れ)	
作業場所	中台運動公園
薬剤名	ニームGAP

対象樹木: サクラ
対象害虫: モンクロシャチホコ



ニームGAP、散布









令和 3年 9月 4日 (曇り)	
経過観察	中台運動公園
観察機関	9月4日～9月22日



モンクロシャチホコ (中齢虫)

動きが鈍い









令和 3年 9月 10日 (晴れ)	
経過観察	中台運動公園
観察機関	9月4日～9月22日



モンクロシャチホコ (終齢虫)

余り大きくなりず、元気がない







令和 3年 9月 15日 (晴れ)	
経過観察	中台運動公園
観察機関	9月4日～9月22日



モンクロシャチホコ (終齢虫)

やはり元気がなく、中々逃げようとしない。また、動作が遅い







モンクロシャチホコ（終齢虫）

ニームGAPを散布しなかった桜での
モンクロシャチホコ

元気よく動き回り、明らかに動く速さ
が違う







令和 3年 9月 22日 (晴れ)	
経過観察	中台運動公園
観察機関	9月4日～9月22日

モンクロシヤチホコ、確認できず





